

今月号は高齢者特別清掃事業（特掃）に関するお知らせです。
今年度も新規受付を毎月1回行ないます。特掃登録に関して何かわからないことがあれば、お気軽に窓口までお問合せください。

特掃登録受付 毎月新規受付を行ないます



2020年度特掃登録新規受付日

高齢者特別清掃事業は、あいりん地域の生活困難な55歳以上の高齢日雇労働者のための、大阪府・大阪府が実施している特別就労対策事業です。
新規受付は毎月1回行ないますので、更新できなかった方、新たに登録したい方は、以下の受付日にセンターまでお越しください！

受付日	紹介開始日	受付日	紹介開始日
3月 3月10日(火) 終了	4月1日(水)	9月 9月8日(火)	10月1日(木)
4月 4月14日(火)	5月1日(金)	10月 10月13日(火)	11月2日(月)
5月 5月12日(火)	6月1日(月)	11月 11月10日(火)	12月1日(火)
6月 6月9日(火)	7月1日(水)	12月 12月8日(火)	1月4日(月)
7月 7月14日(火)	8月1日(土)	1月 1月12日(火)	2月1日(月)
8月 8月11日(火)	9月1日(火)	2月 2月2日(火)	3月1日(月)

★登録要件

センターを常時利用する日雇労働者で登録の翌月末現在55才以上の方。

★必要なもの

- ① 55才以上であることを確認できる公的書類
(ただし、障がい者手帳をお持ちの方は55歳未満でも可)
- ② 結核検診カード
(登録申込月を含めてさかのぼって6か月以内の受診に限る。)
- ③ 3月5日(木)より紹介窓口で配布している申し込み書と



詳しくは、センター紹介窓口までお問い合わせください。

TEL: 06-6641-0131

日本労働組合総連合会 大阪府連合(連合大阪)様 よりマスクをご寄付いただきました



労働福祉係窓口では、地域労働者の皆さんの健康維持のために窓口でマスクを配布してきました。

新型コロナウイルスの感染拡大により、マスクの価格が高騰し品切れの状態が全国的に続く中、センターの在庫もなくなっていました。

そうした中、連合大阪様から労働者の皆さんへマスク3000枚をご寄付いただき、すべて配布を終えました。

地域へのご理解並びにご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

連合大阪は、大阪府域のあらゆる産業に働く組合員40万人で組織している労働組合です。

勤労者の不安解消のための政策・制度要求をはじめとして、労働条件改善の取り組みや労組のない勤労者への支援、市民運動との連携など、幅広い運動に取り組んでいます。

(ホームページより)



連合大阪の皆さん、
ありがとうございます！

令和2年度「日雇労働者等技能講習事業」 を受託しました！

今回は、新科目として「はい作業主任者」「チェーンソーによる伐木等の業務に関する特別教育(追加講習)」が増えます。

講習日程などの詳細は、4月号でご案内します。特に「チェーンソーによる伐木等の業務に関する特別教育」については、2019年に法改正があったため詳しく説明させていただきます。



9	8	7	6	5	4	3	2	1

森先生の
詰め将棋
(三手詰)



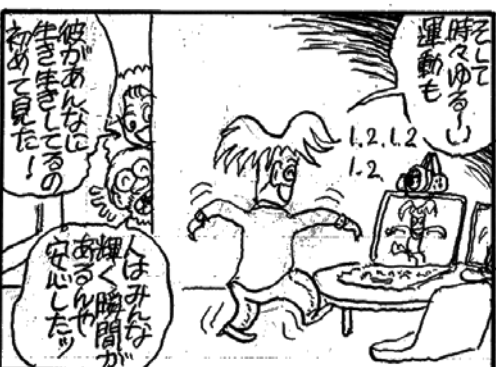
答えは裏面に掲載

	2月の地域求人数	対前月増減比	対前年同月増減比
現金(日払い)	19,358	9.7%	-18.1%
契約(延べ数)	15,081	6.0%	40.0%
高齢者清掃ほか	4,891	-0.2%	-5.2%

求人情報

新型コロナウイルス感染症の国内流行が、経済や生活に影響を及ぼしている。感染拡大防止のため、政府は、人が多く集まるイベントなどの中止や延期の要請を各関係機関におこなった。
この影響から建設業界においても、資材供給面で鉄骨などの調達に懸念されている。
また、現場の従事者が同感染症に感染したことを受け、国土交通省は各団体に施工の継続が困難な場合、適切な対応を講じるよう求めている。
2月の現金求人数は、前段の動きが直接影響し、昨年比18%の減少となった。求人担当者からは「資材の供給が間に合わず現場がストップしている」「感染防止のため求人行動を控えている」などの話しも聞く。
今後の判断の見極めが難しい局面だが、政府に対して、後手に回らない政策や早期の対処法確立を期待し、事態の収束を望むばかりだ。

カマヤん ありはら 著



Aさん 50歳

頼れるんやでセンター

～前編～

労災相談をきっかけにセンターを利用するようになったAさん。2号連載企画としてAさんにお話を伺いました。今月号では、Aさんのこれまでの人生やセンターと深く関わりをもつようになったきっかけについてお話しいただきました。

仕事を探しに釜ヶ崎へ

30年前に釜ヶ崎に来ました。そのころは自分も20歳と若く、力もあっての仕事がたくさんありました。当時は、出張で色々なところに行くのが好きで、長期の仕事に好んで行っていました。そのころはお金にも余裕があったし、何か困ったことがあっても自分でなんとかできたので、センターは仕事を紹介してくれるというイメージしかありませんでした。

鳶職人として



20歳の頃から、ずっと鳶の仕事をしていました。自分が釜に来たころは、鳶の仕事の単価が1万8千円でした。一番良かったのは、今から25年前に行った橋梁の仕事で、仮締めしたボルトを本締めする仕事でした。専門の機械を使って、二人がかりで締めるのですが、一本ごとに180円ももらえて、1日で600本はできました。したが、折半しても5万円は稼げました。体力的に鳶の仕事はしんどかったのですが、職人として仕事ができるのは40歳を超えたころまででした。

年齢からくる身体の変化

身体に変化がでてきたのは40歳をすぎたころでした。だんだん体力も落ち、血圧も高くなってきました。自分がアルコール依存症なのではないかと思うようになったのもそのころでした。

若い時は、二日酔いでお酒が抜けていなくても現場に出たら、動いているうちに酔いが冷めてなんとかなっていましたが、気付くとそんな無茶ができて身体ではなくなっていました。それでも自分の力でまだなんとかできると思っていました。



労災がきっかけで

センターと出会った

自分が労災にあって初めて、センターが色々な相談にのってくれることを知りました。自分のことだから、自分で動いたり、話をしたりしないといけないことはあったけど、センターが後ろ盾になって相談にのってもらえることが心強かったです。

病院まで同行してくれるとは思っていませんでした。必要な手続きや、やりとりも手伝ってくれたので、労災の相談は解決できました。その時の関わりがあったから、自分の身体のことや生活のことも、話をしようと思えたのだと思います。



現場に復帰したけど...

怪我が完治してすぐに現場に復帰しましたが、しばらく仕事をしていたことがないで、以前よりも体力が落ちていました。振り返ると、現場復帰が暑い時期だったというのがありますが、労災の休業中もお酒を飲んでばかりだったことが原因だと思っています。

お酒のことも含めて、今後どうしたらよいかセンターの職員に相談することにしました。様々な問題を抱えて現場に復帰したAさん。労災休業中の関わりをきっかけにセンターに相談をしたことで、Aさんごどのような変化があったのか次号のセンターだよりで紹介いたします。

次号に続く...

第8回事業所座談会を開催！

第8回事業所座談会を2月18日(火)に開催しました！

センターの窓口では毎日求人情報を掲示しており、私たちは日頃から「求職者の皆さんに事業所や仕事の魅力をもっと知ってもらいたい！」と思っています。

そこで、今回の事業所座談会は「今すぐできる！求職者を振り向かせる求人方法」をテーマに「求職者の視点で求人票を見てみよう」と「仕事のアピールポイントを見つけよう」の2つのワークショップを行ないました。

参加いただいた事業所からは「今まで求職者の立場で求人票を見る機会がなかったので、とても勉強になった」や「求人票でアピールすべきポイントが分かった」などの声をいただきました。

今後も、労働条件だけでなく、求人事業所の特徴や宿舍・現場の写真など、新たな情報を追加していきます。労働者の皆さんに「より分かりやすい求人票」を提供できるようにしていきます！

ぜひセンターにお越しください！



無料結核健診

- 3月17日(火) 10:30~12:00 三徳寮東側
- 3月24日(火) 11:30~13:00 萩之茶屋南公園(三角公園)南側
- 4月9日(木) 13:30~15:00 阪堺電車沿い(萩之茶屋地域東部)
- 4月14日(火) 13:30~15:30 西成労働福祉センター

環境整備紹介日

業務内容	不法投棄抑制のための巡回など
雇用期間	6日間(深夜勤務のみ3日間)
紹介時間	10時20分
60回目	3月19日(木)

詰将棋の解答

■1四角成△同玉 ■2四金打まで。
初手 ■2四金打や ■1四金は△2二玉、■1二角成も△同竜とされて詰まない。■1四角成が正解で、△2二玉は■2三金、△同玉に■2四金打までの詰み。

釜ヶ崎日誌

2月26日

西成区役所で第49回労働施設検討会議が開催される。

たずね人

- 池内 敬浩さん(長崎県) 39
- 村田 勝利さん(大阪府) 82
- 小崎 慎吾さん(和歌山県) 48

投稿

- 日本の 桜競演 通り抜け 北海 護
- 長子たる ワレガナイガイキ スルナラバ
- 八名弟妹 ヌカヨロコビ
- 芝麻亜 閑人